



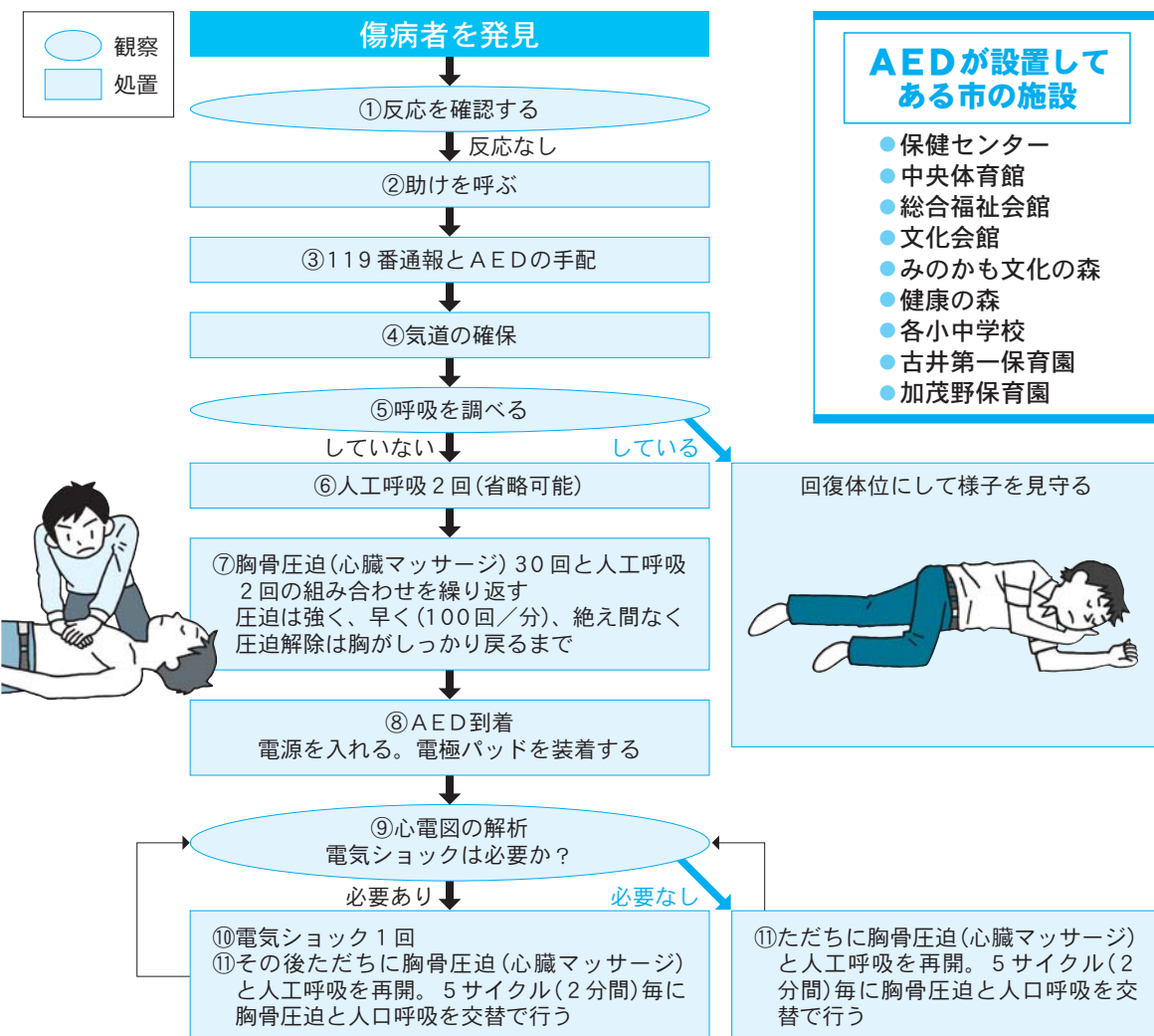
AEDで救おう 大切な命

問 健康課 内線 390

AED(自動体外式除細動器)とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショック(除細動)を与え、正常なリズムに戻すための機器です。

電気ショックは時間との勝負で、電気ショックでの成功率は1分経過するごとに7～10%低下します。救急車が到着する間に傷病者の近くにいる人が心肺蘇生(そせい)法とAEDを使用して電気ショックを1分1秒でも早く行うことが重要となってきます。

AEDは、医療従事者ではない市民の皆さんでも使用でき、空港、駅、学校、公共施設、企業など、人が多く集まるところを中心に設置されています。



※電気ショックを行っても、行わなくてもAEDの指示通りに、心肺蘇生を実施してください。
さらに、5サイクル(2分間)毎に胸骨圧迫を交替し、救急車が到着するまで継続してください

— 応急手当の講習を受けましょう! —

AEDは、特別な資格や技能は必要はなく、初めての人でも使うことができますが、人が倒れたときなどは、なかなか冷静に動けないものです。

中消防署では、119番への通報の仕方、心肺蘇生(そせい)法、AEDの取り扱いなど習得する救命講習会を開催していますので、お問い合わせください。

講習会に参加して、大切な人の命を救いましょう。

※詳細については、中消防署救急係(26・0190)へ